

平成 29 年 11 月 1 日

会員並びに関係者各位

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 支部長 福島 宏治
技術部会長 渡邊 俊光
環境・都市等技術委員会 和泉 大作
共催：風景デザイン研究会

平成 29 年度 建設コンサルタンツ協会九州支部 環境・都市等技術委員会

共催セミナーのご案内

世界遺産と地域活性化における 技術者の役割

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

協会活動におきましては、日頃から格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨今、宗像市の『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」が、世界遺産登録され、大きな話題となりました。この宗像・沖ノ島と関連遺産群の登録は、九州地域では「屋久島」、「明治日本の産業革命遺産群」に次いで3つめとなります。

世界資産登録を契機として世界遺産関連自治体は、地域活性化のための観光資源として位置づけ、様々な取り組みを行っておられます。

しかし、世界遺産については、その性格から直接的に観光資源として地域活性化に寄与する遺産と遺産自体は不可侵的なものであるが、自然・まち並み景観をはじめ周辺地域のまちおこしなど間接的に地域活性化に寄与する観光資源として寄与するものがあります。このように、地域活性化に資する遺産関連の観光資源については、活用(集客)と保全がトレードオフの関係となっています。

こうした状況からセミナーでは、世界遺産を題材として、観光資源としての活用と保全の切り口から、地域活性化のあり方やまちづくりの取り組み方について有識者、自治体の方々から講演をいただき、今後の観光や景観及び地域活性化に向けたまちづくりに従事する技術者にとっての有益な知見を得ることが出来ればと思っています。

つきましては、万障お繰り合わせの上ご参加下さいますようご案内申し上げます。 敬 具

1. 開催日：平成29年11月22日(水) 13:30~(受付 13:00~)
2. 開催場所：九州ビル 5階大会議室
3. 参加費用等：協会員・風研会員—無料、その他—5,000円(定員120名)
4. 内容：

1. 開会挨拶	和泉 大作 環境・都市等技術委員会 委員長、風景デザイン研究会 幹事長	13:30~13:35 (05)
2. 事例紹介 1	『世界遺産登録と構成資産(端島炭坑)の保全』 講師：長崎市企画財政部世界遺産推進室 主幹 大町 清次郎様	13:35~14:15 (40)
3. 講演 1	『世界遺産と共生するまちづくり』 講師：田中 尚人 先生 (熊本大学政策創造研究教育センター准教授)	14:15~15:05 (50)
休憩		15:05~15:15 (10)
4. 事例紹介 2	『世界遺産の保存・活用と地域振興』 講師：宗像市世界遺産登録推進室 主幹 高倉 庸輔様	15:15~15:55 (40)
5. 講演 2	『世界遺産登録を活かした地方都市の再生』 講師：柴田 久 先生 (福岡大学工学部 社会デザイン工学科 教授)	15:55~16:45 (50)
6. 質疑応答		16:45~16:55 (10)
7. 閉会挨拶	石橋 知也 風景デザイン研究会 事務局長 (福岡大学工学部社会デザイン工学科)	16:55~17:00 (05)

※このセミナーは、建設コンサルタンツ協会 CPD 制度の認定プログラム対象セミナーとなっています(申請中)。